



芦野 宏 リサイタル

演奏・アンサンブル・ミュゼット

ピアノ 浜中外代治

ベース 稲葉 国光

アコーディオン 岡田 博

ギター 進 多喜二

コンガ・ドラム 古川 昭吾

芦野 宏

昭和2年6月18日東京に生れ、昭和27年3月芸術大学を卒業したバリトン歌手。始めアルゼンチンタンゴを研究しましたが、丁度来日したダミアの歌に、心をうたれたことを契機としてシャンソンに転じ昭和28年NHKの「虹のしらべ」にデビュー以来、ラジオ、テレビ、ステージに活躍、今や押しも押されぬシャンソン界の花形歌手の地位を築きました。

昭和31年秋に渡仏、シャンソンのメッカともいうべき、オリンピア劇場に、ペコーやユルメと共に出演、更にラジオ、テレビにも出演し、大好評を博しました。

芦野さんの魅力は、シャンソン、タンゴ、ラテン音楽に及ぶ広いレパートリーと自然な発声、気品ある唱法にあり、特にその低音部の美しさと仏語の発音の正確さは共に高く評価されています。また日本のポピュラー歌手として、初のLPレコードを吹き込み、ウェストミンスターから2枚のLPが発売されています。

全国各地の労音でも、すでに60回に及ぶリサイタルが持たれており、最も好評を得た例会の一つとして評価されています。



アンサンブル・ミュゼットのこと

ピアノ、アコ、ベースのトリオで32年3月誕生。芦野さんの伴奏として全国各地に出演しています。ソフトなタッチのアンサンブルで、シャンソン、ムード音楽、セミクラシックまでの広いレパートリーをこなしています。

メンバーは、バンドマスターの浜中外代治（ピアノ）、岡田博（アコーディオン）、稲葉国光（ベース）の3人がレギュラーですが、今晩は特に、進多喜二（ギター）、古川昭吾（ドラム）の2人を加えて、クインテットの編成で演奏します。